

図書館を利用した授業案－高等学校編－



ここに掲載しましたのは、
教員1年目の先生が考えた
図書館利用のアイデアです。

学校図書館の利活用は、学習指導要領にも明示されています。主体的、意欲的な学習活動や読書活動を充実するために計画的に学校図書館を利用することをお勧めします。

ブックトークをしよう

- ・各自でテーマを決めて本を3冊選び紹介する。
(テーマ例：命・友情・家族・海・宇宙・食事など)
- ・クラス全員の紹介した本と印象を記録する。
- ・発表を聞き、読んでみたくなった本に投票する。



感想文トレーニングをしよう

- ・本を一冊選ぶ。
- ・1時間内で読む。
- ・「人物・内容・簡単な感想やあらすじ」をワークシートに書く。
- ・定期的に繰り返しトレーニングする。

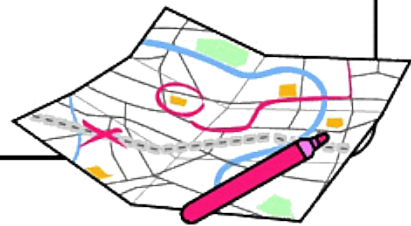
教科書に出てくる作家や作品を新聞にしよう

<例>授業で「羅生門」を扱ったら…

- ・グループごとに調べるテーマを決める。
(「芥川の生涯」, 「残した作品」, 「作品ごとのあらすじ」など)
- ・調べたことを新聞にする。
- ・実際の新聞と比べながら、記事の書き方、見出しの書き方、レイアウトなどを考える。
- ・できあがった新聞は、図書館で自由にとってもらおう。

修学旅行の事前学習をしよう①

- ・旅行先の情報を、グループで調べる。
- ・調べる内容は、グループごとに変える。
- ・模造紙にまとめ、発表する。

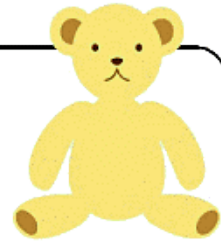


修学旅行の事前学習をしよう②

- ・スタンプラリー形式のワークシートを準備する。
- ・旅行先の、地図による場所確認、名産・特産品、歴史、方言などの項目を用意する。
- ・調べた本のタイトル、著者、出版社などを明記する欄も用意する。

絵本の読み聞かせをしよう

- ・読み聞かせをする絵本を選ぶ。
- ・4人グループをつくる。
- ・グループの中で、読み聞かせをし合う。
- ・読み手の声量、感情の込め方、工夫点などの観点で相互評価をする。
- ・練習を重ね、幼稚園や小学校などで実践する。



歌人を調べよう

- ・知っている歌人を一人挙げる。
- ・その歌人の経歴について調べる。
- ・その歌人の詠んだ和歌の解釈を考える（調べる）。
- ・その和歌に対する感想を書く。
- ・その歌人に対する手紙を書く。



感情表現を豊かにしよう

- ・自分の好きな本の中から、感情表現を表す言葉を抜き出す。
（例）・ため息をついた ・瞳をぬらしていた ・目を見張る
・舌打ちをしたい気分 ・腹が立った ・顔がほころんだ
- ・抜き出した表現の意味を辞書で調べる。
- ・感情表現を表す言葉を一つ選び、短文をつくる。
- ・指定した表現「肩が小刻みに震えていた」を使って、短文をつくる。

『竹取物語』を写本で読もう

- ・グループで、『竹取物語』の写本を「翻刻」する。
- ・『変体仮名辞典』を用いる。
- ・「翻刻」したものを、グループごとにまとめる。
- ・一冊の本にして読み合う。
- ・「翻刻」を行った感想を述べ合う。



つなぎ言葉を学ぼう

- ・自分の好きな本を選び、その中で接続助詞、接続詞が使われている文を抜き出す。

(例) ①一文の中で使うもの

「私は走ったけれども、彼に追いつけなかった。」

②文と文とをつなぐもの

「私は走った。けれども、彼に追いつけなかった」

③段落と段落をつなぐもの

「私は走り続けた。

けれども、彼には追いつけなかった。

- ・接続助詞の文を発表し合い、印象の違いを話し合う。

(例) ・彼はがんばったから、二位だった。

・彼はがんばったのに、二位だった。

- ・接続詞について、用例ごとにグルーピングをする。
- ・接続助詞、接続詞を使った短文をつくる。

私の薦める本「マイベスト10」

- ・ワークシートに、自分の薦めたい本のベスト10を書く。
- ・書名と著者名は必ず書く。
- ・ベスト3までは、薦める理由を書く。
- ・自分の似顔絵入り用紙に清書する。



未知の本との出会いを楽しもう

- ・ワークシートに書きながら、書名でしりとりをする。
- ・5冊目の本を読む。
- ・拾い読みして、気になった表現を抜き出す。
- ・気になった表現と理由を、グループで発表し合う。
- ・自分の出会った本について、感想を述べ合う。

筆文字の装丁をつくろう

- ・自分の好きな本を選ぶ。
 - ・内容に合う表現で、筆文字の装丁をつくる。
 - ・帯を作成し、本の紹介文を書く。
 - ・装丁コンテストを行う。
- 国語と書道の連携で行うとよい—



ポップづくりをしよう

- ・自分の薦めたい本を選ぶ。
- ・作者の作風や作品の内容，舞台，登場する小道具などについて調べる。
- ・文字の使い方や色，イラスト等を工夫し，本の魅力を伝えるポップをつくる。
- ・イラストの参考となる資料や字体の工夫のための書体字典などを参考にする。
- ・できあがったポップは，図書館に展示する。

ワードハンティングをしよう

- ・4人グループにする。
- ・『枕草子』「春はあけぼの」「うつくしきもの」「すさまじきもの」から，時間帯，好意，嫌悪感を表す言葉や表現を抜き出す。
- ・その言葉や表現が出ている文章を図書館の本から探す。
- ・探した言葉や表現をまとめ，「表現辞典」にする。

現代歳時記をつくろう

- ・グループで，好きな季節を表す言葉や歳時記に載せたい言葉をピックアップする。
- ・それらについて自分たちの生活に即した解説を付ける。
- ・季節ごとに分類し，現代歳時記としてまとめる。
- ・現代歳時記を使い，俳句をつくる。

福祉について調べよう

- ・次のようなテーマから一つ選ぶ。
(例) ・福祉に関する法律や制度 ・福祉の歴史 ・心身の仕組み
・発達，老化 ・認知症 ・障害 ・福祉用具
・高齢者，障害者のコミュニケーション ・住宅改修
・福祉関係の資格 ・施設，病院
- ・調べたことをレポートや小論文にする。
- ・調べたことを発表し合う。


戦争に関する本を読み比べよう

(例) 「夏の花」と比べよう

- ・ 比べ読みの視点を提示する。
(内容、表現の仕方、用いられている語句や語彙など)
- ・ グループで、比べ読みする本を選ぶ。
(同じテーマ、同じ作者など)
- ・ 視点に沿って、個人でワークシートにまとめる。
(読み比べて分かったこと、気付いたことなど)
- ・ ワークシートにまとめたものを持ち寄り、グループで話し合う。

古典作品を現代劇にしよう

- ・ グループで、古典作品の中から題材を一つ選ぶ。
- ・ 話し合いながら、現代の設定に置き換える。
- ・ 現代劇の脚本にする。
- ・ クラスで演劇発表会をする。
- ・ その際、基になった古典作品を簡単に紹介する。



図書館という空間や、図書館の資料を活用した授業をどんどん行いましょう。